

卓 話

平成 28 年 3 月 1 日

『 I.M.準備委員会 活動の中間報告 』

I.M.実行委員会 実行委員長 安田高志

◆I.M.の説明

昨年7月18日(土)、ホストクラブが岐阜北ロータリークラブで開催されたI.M.合同例会。当日配布されたパンフレットの岡田ガバナーのご挨拶がI.M.についてわかりやすく書いてありました。そこで、改めてご紹介させていただきます。I.M.とは、インターシティミーティング・都市連合会という意味であり、各自が豊かな独創性を持ち、グループのクラブレベルを超えた会員の親睦と研修を中心に開催し、それにより各クラブの奉仕活動をお互いが理解し円滑に協力しあえること、地区活動方針を実施するにあたり具体的な方法の策定などを目標に開催します。と書かれていました。岐阜AグループのI.M.合同例会のホストクラブとガバナー補佐は、5年ごとに役割が回ってきます。岐阜Aグループは、岐阜・岐阜西・岐阜長良川・岐阜北・岐阜中の5クラブです。次年度のガバナー補佐が田邊さんで、お役目大変ご苦労さまです。ガバナー補佐が、I.M.招集者で、実行責任者であり、ガバナーの公式訪問・会長幹事懇談会を計画します。実行委員長として、みなさまのお力をお借りして進めたいと考えています。



【開催日時】 平成 28 年 7 月 16 日 (土)

10 時 00 分～11 時 40 分 インターシティミーティング
昼食

12 時 30 分～13 時 30 分 ガバナー公式訪問・合同例会

13 時 45 分～15 時 00 分 ガバナーと会長幹事懇談会

【開催場所】 岐阜都ホテル

◆I.M.実行委員会の組織

総務委員会担当は、委員長が三宅さん、委員が若曾根さん
広報委員会担当は、委員長が渡辺さん、委員が安澤さん
会場委員会担当は、委員長が田中さん、委員が篠田さん
それから、会員の安藤さんに広報委員会に入ってもらいます。

◆I.M.実行委員会の役割

総務委員会は、プログラムの作成、講演者の選定、来賓名簿の作成。
広報委員会は、ご案内状の作成と送付、出席者の確認。お礼状の作成、報告書の作成。
会場委員会は、会場設営。予算、地区補助金請求、各クラブ負担金請求、会計。

■講師の紹介

講演者は、小笠原 文雄 (おがさわら ぶんゆう) 先生

職業 内科の先生です。

経歴 1948 年 岐阜羽島の生まれ

名古屋大学医学部卒業

大垣市民病院 勤務

名古屋大学第二内科 勤務

一宮市立今伊勢病院 勤務

1989 年 先生が 41 歳の時、小笠原内科医院開業 (岐阜市加納)

【講師の選定理由】

亡くなられた窪江会員を看取られた先生です。病院で亡くなるのが一般的で何も不思議に感じなかった。自宅で、安らかに逝かれた彼を見て、田邊さんが感動し、ぜひとも先生のお話が聞きたい。

【講演概要】

「最期まで家で暮らす」・・・これは家で希望を持って生き抜き、結果として「家で死ぬ」ことである。病院信仰の進んでいる日本では病院で死ぬのが当たり前、それが幸せだ。と思っている人も少なくないだろう。しかし、在宅ホスピス緩和ケアを受けると「笑顔で長生き・ピンピンコロリ」と旅立たれることが多い。これが素晴らしい。在宅医療の講演をしていただく予定です。